

## Ⅲ. 交通安全特定事業

## 1) 池袋警察署、目白警察署

No	項目	事業の目標	特定事業	実施時期				平成25年3月	平成27年3月	平成28年3月
				短期	中期	長期	継続	現在	現在	
①	交差点	・交通弱者向けの交差点設備を充実させる。また、利用者の視点に立ち、使い易さに配慮する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生活関連経路において、バリアフリー対応信号機の設置を推進する。(中期)</li> <li>●生活関連経路には、エスコートゾーンを設置する。(短期)</li> <li>●押ボタン等の設置位置は、誘導ブロックや構造物の設置状況を踏まえ、道路管理者と連携の上設定する。(中期)</li> </ul>	●	●			一部対応	一部対応	一部対応
②		・横断歩道の距離を考慮し、高齢者等が安心して横断できるように青信号時間等を改良する。(明治通り、グリーン大通り)	●信号配置の見直しについて、道路管理者と調整し、引き続き検討する。		●					継続検討
③		・地区内の信号機の位置や運用について、調査結果に基づき、改善方法を精査・検討する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音響用ボタンの位置が分かるよう音声案内装置(小型発信機と連携したシステム含む)の導入を検討する。(グリーン大通り)</li> <li>●音響用押しボタンの設置位置については、道路管理者と十分に連携を図る。</li> <li>●利用者の妨げにならないよう、道路管理者(区)と調整の上、信号柱または柵を適切な位置に移設する。</li> </ul>		●					継続検討
④	障害物	・通行の妨げとなる、路上障害物(放置自転車、たて看板)や人だまりの解消を目指す。特に、誘導ブロック利用者の通行を阻害しないよう努める。	●関係者との連携により、路上の障害物(放置自転車、立て看板等)の取締りに努めると共に、取締りの仕組作り等、具体的な方策についても検討していく。				●	継続対応	継続対応	継続対応